

五十崎児童館 きらり通信

令和4年9月7日発行
五十崎児童館きらり
内子町五十崎甲 1288
TEL: 44 - 2001



今年^{ことし}の夏^{なつ}休み^{やすみ}は感染^{かんせん}対策^{たいさく}をしながら
家族^{かぞく}やお友^{とも}だちと楽^{たの}しく過^すごせたく
ょうか。地^ち域^{いき}では久^{ひさ}しぶりにイベ^いント
が開^{かい}催^{さい}され花^は火^{なび}などを見^みることが出来^{でき}
ましたね。

さて、2学期^{がっき}には小^{しょう}学^{がっこう}校^{はい}や保^{ほい}育^{いく}園^{えん}な
どで運^{うん}動^{どう}会^{かい}が行^{おこ}われま^す。一^{いっ}生^{しょう}懸^{けん}命^{めい}
練^{れん}習^{しゅう}して家^か族^{ぞく}の^がん^ぼに頑^{がん}張^ばっている
姿^{すがた}を見^みせてくだ^さい。先^{せん}生^{せい}た^ちは見^みに
行^いくことができ^{でき}ないの^{ので}
練^{れん}習^{しゅう}や本^{ほん}番^{ばん}の^{よう}す^きを聞^き
かせてくだ^さいね。



～保健センターからのお知らせ～

小児インフルエンザ任意予防接種費用の一部助成を実施します。

実施期間は10月1日(土)から1月10日(火)で、接種場所は町内の医療機関に限ります。1歳から中学3年生までのお子さんを対象とし、個人負担金は1回1,000円です。助成回数は、13歳未満は2回、13歳～中学3年生は1回です(ただし1回目接種時に12歳で2回目に13歳になっていた場合、12歳と考えて2回目の接種を行っても差し支えない)。予防接種を希望する場合は事前に医療機関に予約をしましょう。

※同時期に新型コロナワクチン接種をご希望の方は、主治医とご相談ください。

【問合せ先】内子町保健センター
☎0893-44-6155

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

8月23日に「愛媛県 BA.5 医療危機宣言」が発出され、内子町も愛媛県の取り組みにあわせた対策の強化を行うこととなりました。そのため、新型コロナウイルスの感染拡大を回避するため児童館では、9月末まで人と人との接触を減らすため児童館での募集事業を中止し、一般利用のみ継続することとしました。

【施設利用時のお願い】

- ① 入館の際に手指消毒、検温、職員による健康チェックを実施します。
- ② マスクを必ずつけて利用してください。
- ③ 発熱があるなど体調不良の方は利用を控えてください。
- ④ 県内・外の感染拡大地域へ訪問をされた方は、利用を自粛してください。
- ⑤ 利用人数を制限することがあります。



【職員による防止対策】

- ① 手が触れる場所の消毒薬によるふき取りを定期的実施します。
- ② 利用者の方へは距離を保つ、定期的(頻繁)な換気等、接触感染・飛沫感染を防ぐための対応を実施します。
- ③ 感染発生時の来館者への確実な連絡体制づくり。

児童館事業は中止しますが、一般利用は出来るので遊びに来てください。

※ 今後の感染状況により、児童館の利用について変更する場合があります。

《開館時間・休館日のお知らせ》

- 【開館時間】 午前9時～午後5時(平日・土曜日)
※12時～13時は消毒作業等のため閉館します。 ※閉館10分前になったら片づけを始めましょう。
- 【休館日】 日曜日・祝日・年末年始 ※警報発令時は休館します。
- 【利用制限】 当面の間、児童館一般利用を町内在住者のみとしています。
※町内に2週間以上滞在している方は、感染回避行動を実施した上で利用可能

笹飾り製作 7月1日(金)～



3年ぶりの内子笹まつり開催にあわせ「子どもたちの笑顔」をテーマに、児童館を利用する児童と職員と一緒に笹飾りを製作しました。今年の笹まつりは規模を縮小しての開催でしたが、笹飾りの前で笑顔になって記念撮影する家族や、子どもたちの姿を多く見ることができ、製作して良かったと感じる瞬間でした。

そうめん流しづくり体験 7月23日(土)

夏休みの思い出に、家庭できるそうめん流しづくり体験を開催しました。はじめに、鉋(※)を使って竹を半分に割り、ふしを金槌で取り除きました。その後、鉋(※)や紙やすりを使って割った部分を綺麗に削りました。最後に水が優しく流れるよう児童だけで竹の角度を調整し約10mのそうめん流しを完成させました。さて、夏休みに自宅で実践できたでしょうか。

※ 鉋(なた) 鉋(かな)



けん玉教室 7月28日(木)



元愛媛県けん玉協会会長の大下さんに指導していただき、けん玉教室を開催しました。初心者の児童が多く、基本の持ち方から教わり、認定試験で行う大皿、中皿、日本一周などの技などを披露してもらいました。

その後、先生の指導により練習を行いました。上手く出来ずに悔し涙を流したり、成功して達成感を感じたりと一生懸命挑戦しました。

木工体験 8月3日(火)

肱川流域林業振興課の職員の方より「森林の果たす役割」と題して、山や森林整備の大切さについて学習しました。その後、内子町森林組合、林業研究女性グループなどの皆さんに指導していただき、建築廃材や間伐で出た木材などを使って製作を行いました。のこぎりや金槌など道具を扱うのに苦労しましたが、完成したときの達成感が笑顔に出ていました。

